

(社) 日本建築学会 近畿支部  
2010 年度第 4 回空気環境部会議事録 (案)

日時：2010 年 10 月 1 日 (金) 17:00~19:30

場所：日本建築学会近畿支部会議室

出席者：安福、阿部、イム、甲谷、小林、古賀、檜崎、橋本、萬羽、山中 (主査)、  
桃井 (幹事)、東 (実) (幹事、記録)

資料：・議事次第	資料 4-1
・2010 年度第 2 回空気環境部会議事録(東委員)	資料 4-2
・2010 年度第 3 回空気環境部報告書 (桃井委員)	資料 4-3
・24 時間自然換気住宅の測定結果概要 (桃井委員)	資料 4-4
・平成 23 年度空気環境部会予算請求書 (東委員)	資料 4-5
・空気環境部会 平成 21 年度~22 年度活動報告書	資料 4-6
・空気調和・衛生工学会近畿支部 共催について	資料 4-7

議事：

- ・ 前々回議事録 (2010 年度第 2 回) が承認され、前回部会 (見学会) 報告書を確認した。  
(資料 4-1・4-2)

1. 委員の紹介

- ・ 古賀 修委員 (前任委員からの交代) が紹介された。

2. 24 時間自然換気住宅の温湿度測定結果の分析

- ・ 24 時間自然換気住宅の測定結果 (2010 年 7 月 30 日~9 月 18 日分) として、以下のデータの概要を桃井委員より報告された。
  - 1) 温度・湿度・絶対湿度の全測定点時系列データ
  - 2) 代表日 (8/16・9/9・9/17) の全測定点時系列データ
  - 3) 代表日 (8/16・9/9・9/17) の窓の開閉状況
  - 4) 代表日 (8/16・9/9・9/17) の室内温度、相対湿度、絶対湿度分布
- ・ 資料 4-4 に基づき、下記の議論があった。
  - 各代表日 (天候の差) による測定部位の温度変動に大差はない。
  - 昼間に蓄熱され、夜間には外気に比べて室内の温度が高く推移している。
  - 絶対湿度分布データをみると、空気の流れが少ないのではないか。
  - 概ね 0.5 回/h 程度の換気量は確保できているのではないか。
  - 実測データのみで空気の流れの状態を予測するのは難しいので、NETS などの換気回路網計算ソフトを使ってシュミレーションしてはどうか。
  - 実測データ量が多いので、委員で日時ことに分担して分析してはどうか→後日データを割り振って委員に連絡をする。

3. 次年度活動計画および支部研究費補助費予算請求について

- ・ これまでの活動内容 (資料 4-6) を参考に、次年度の活動計画および予算請求について議論した (資料 4-5)。
- ・ 次年度の主な活動テーマは、今年度の 24 時間自然換気住宅実測データの解析と各研究機関の空気環境研究の動向とし、予算請求は今年度と同様とする。

- ・支部研究費補助費予算請求については、今年度の研究をさらに発展させる内容にて申請することとした。

#### 4. その他

- ・空気調和・衛生工学会近畿支部主催国際交流講演会への共催について議論し、会場費負担等を含めた共催の方向で承認された。

次回部会 日時・場所：12月22日（水）16:30～  
日本建築学会近畿支部会議室  
内容：測定データの解析他

以上